



順天堂大学大学院
医学研究科
2020

順天
JUN TENDO
道

今、ふたたび

古き歴史と日新の科学を踏まえて



順天堂は、江戸後期の天保9（1838）年、学祖・佐藤泰然が江戸・薬研堀（現在の東日本橋2-6-8）に設立したオランダ医学塾・和田塾に端を発し、いまに繋がる日本最古の西洋医学塾です。

幕末、攘夷・洋学排斥の動きもあり、江戸より下総国佐倉（現在の千葉県佐倉市）に移った順天堂には、全国各地より百数十名を超える俊英が参集し、「日新の医学、佐倉の林中より生ず」と今に語り継がれるが如き、西洋医学研究・教育、そして臨床医学実践の場となりました。

順天堂第二代堂主・佐藤尚中は、明治2（1869）年、明治新政府の要請を受け、佐倉より多数の門下生を率いて上京し、宮内省「大典医」（明治天皇の主治医団長）・文部省「大学大博士」第一号を拝命し、大学東校（現 東京大学医学部の前身）の初代校長として近代医学教育確立に尽力し、西洋医学教育最高学府（東京帝国大学医学部）の礎を固めました。順天堂堂主に帰任した佐藤尚中は佐藤進らと順天堂醫事研究会を設立し、順天堂医院と醫事研究会を基盤に医師の育成を行いました。順天堂に学んだ者は医師開業試験を免除されました。済生学舎、済衆舎、博愛舎を始めとする多くの医学校の設立を助け、その学生及び卒業生（野口英世ら）は順天堂で臨床教育を受けました。これら医学校を母体として、日本医科大学、東京医科大学、東京女子医科大学など多くの大学が誕生していきます。

佐藤進は、明治2（1869）年、明治新政府発行の旅券第一号をもってドイツに留学し、明治7（1874）年、

アジア人として最初のベルリン大学医学部卒業生、そして医学博士となりました。ドイツより帰国した佐藤進は、佐藤尚中と共に医師育成を続け、明治8（1875）年10月に日本初の医学雑誌『順天堂醫事雑誌（現在はJuntendo Medical Journal:JMJとして）』を発刊し、近代医学情報を日本全国に発信しました。第三代堂主となった佐藤進は、順天堂医院長在任中に陸軍本病院長や日清・日露両戦役の陸軍軍医総監など国家枢要の職を兼任して国難に対峙しました。明治18（1885）年、順天堂医院長在任中に、東京大学医学部附属第一医院及び第二医院の院長を兼任、また大韓医院（現ソウル大学医学部・付属病院）を設立し、初代院長・医学部長をも兼任するなど、日本そしてアジアにおける西洋医学教育普及のリーダーとなりました。

第四代堂主（初代理事長）・佐藤達次郎は、順天堂醫事研究会を母体に医学専門学校を開設し、順天堂医科大学へと発展させ、昭和26（1951）年、体育学部（現在のスポーツ健康科学部）を東俊郎を初代学部長として併設し順天堂大学と致しました。順天堂の院長を続けつつ東京医科大学創立に尽力し、また初代学長、次いで理事長として、その発展を支えました。

第五代堂主（理事長）・有山登は、大学・病院の施設設備を拡充・整備させ、昭和34（1959）年、大学院医学研究科・博士課程を開設し、昭和46（1971）年、大学院体育学研究科・修士課程（現在の大学院スポーツ健康科学研究科・博士前期課程）を開設しました。更に、昭和42（1967）年、順天堂第2番目の医学部



理事長
小川 秀興

附属病院として「順天堂大学医学部附属伊豆長岡病院（94床）（現在の静岡病院）」を開院し、順天堂大学の地方への更なる発展を進めました。

第六代堂主（理事長）・東健彦は、昭和59（1984）年、順天堂第3番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属浦安病院（250床）」を開院しました。昭和61（1986）年、厳しい運営事情の中、順天堂創立150周年記念事業として、①医学部附属順天堂医院本館（新1号館）の建設、②体育学部新キャンパス移転、③順天堂高等看護専門学校を改組し、医療短期大学を設立し、看護教育を東京・本郷より浦安市への移転を計画しました。

第七代堂主（理事長）・懸田克躬は、昭和63（1988）年、体育学部を習志野キャンパスからさくらキャンパス（現在の印西市）へ移転し、平成元（1989）年、順天堂医療短期大学を浦安キャンパスに開設しました。更に、財団法人順天堂精神医学研究所附属順天堂越谷病院を順天堂第4番目の医学部附属病院として「順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院（221床）」に改組しました。



学長
新井 一

第八代堂主（理事長）・石井昌三は、平成5（1993）年、体育学部をスポーツ健康科学部へと改組しました。そして順天堂医院本館（1号館）を完成させ、これにより順天堂創立150周年記念事業が完結されました。この間、静岡病院の拡張・増床など、医学部附属病院群としての地域医療機能充実に図りました。

順天堂の看護師養成の歴史も古く、明治29（1896）年、佐藤進は杉本かね〔本邦初の看護婦取締（婦長）〕を登用し、看護婦養成所を開設し、歴代堂主・理事長は講習所、看護学院、准看護婦学院、医学部附属高等看護婦学校、高等看護学校、看護専門学校、医療短期大学（3年制）へと組織体制の転換を進めつつ看護教育を発展させてきました。

そして近年、第九代堂主（理事長）・小川秀興は、平成12（2000）年、学長就任を機として、当時の石井理事長の了承を得て、大学運営の抜本的改革を果すべく、全職域横断的“学長室委員会（現大学運営連絡協議会：運連協）”を設立し、“大学改革20のプロジェクト”を掲げ、次々と斬新的改革を提案・説明・実行していきました。平成16（2004）年、



理事長就任後、この委員会はプロジェクトをその時代と状況に応じて変えつつ、大学運営連絡協議会と名前を改め、現在も継続しております。その結果、

①平成12 (2000) 年、大学院スポーツ健康科学研究科・博士課程が開設されました。

②平成16 (2004) 年、医療短期大学 (3年制) を廃し、順天堂大学第3の学部として4年制の医療看護学部 (千葉県浦安市) が開設、拡充されました。

③平成19 (2007) 年、医療看護学部大学院医療看護学研究科・修士課程が開設されました。

④平成22 (2010) 年、第4の学部として保健看護学部 (静岡県三島市) が開設されました。

⑤平成25 (2013) 年には、海外からの留学生や国内の医学士以外の研究者の為に大学院医学研究科・修士課程が開設されました。

⑥平成14 (2002) 年6月、東京都江東高齢者医療センターが開院し、平成16 (2004) 年4月より東京都から順天堂に運営移管され、順天堂第5番目の医学部附属病院「順天堂東京江東高齢者医療センター」となりました。

⑦加えて、練馬区も病院誘致計画を進め、多数の応募医療機関の中から学校法人順天堂が選定され、平成17 (2005) 年、順天堂第6番目の医学部附属病院「練馬病院」が開設されました。

⑧大学内に文部科学省 (文部省) などの認可・助成を受け、最先端の教育研究基盤として以下のセンター・研究所を設立・運営しています。

(1) アトピー疾患研究センター

(2) 疾患モデル研究センター

(3) 老人性疾患病態・治療研究センター

(4) 環境医学研究所

(5) スポーツ健康医科学研究所

(6) スポーツロジセンター

(7) 国際交流センター

(8) ゲノム・再生医療センター

(9) 難病の診断と治療研究センター

(10) 静岡災害医学研究センター

(11) 女性スポーツ研究センター

(12) 先導的がん医療開発研究センター

⑨平成27 (2015) 年、第5の学部として国際教養学部 (東京都文京区) が開設されました。

⑩令和元 (2019) 年、第6の学部として保健医療学部 (東京都文京区) が開設されました。

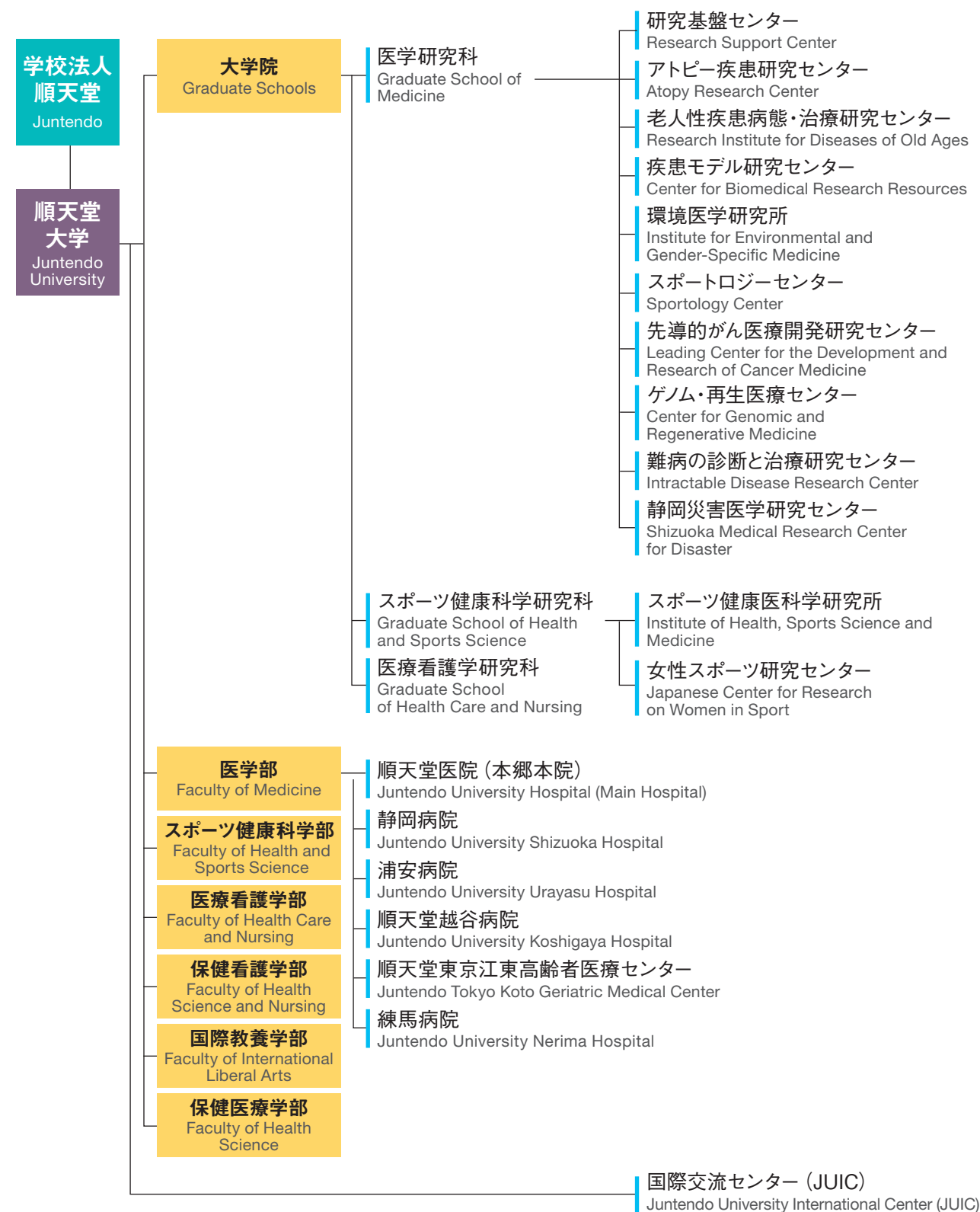
順天堂は、附属6病院合計で総病床数3,424床を有し、日本最大規模の強固なネットワークを形成しています。附属6病院は、先進医療、地域医療、救急医療、周産期医療、高齢者医療、精神医療、がん治療、新規医薬品・医療材料・機器の開発など、国民の医療ニーズに幅広く対応する高い専門性を発展させつつ、総合的に秀でた医療機関として、全国そして国際レベルでの病診・病病連携を強めております。

本学は「不断前進」の理念のもとに学是「仁」を大切にしながら、出身校・国籍・性別の差別のない“三無主義”を学風として掲げ、6学部3研究科6附属病院からなる「健康総合大学・大学院大学」として教育・研究・医療そしてリベラル・アーツを通じて国際レベルでの社会貢献と人材育成を進めております。

組織図 ORGANIZATION

182年の歴史が築き上げてきた順天堂の現在の姿がこの組織図です。時代と共に歩み、時代と共に変化発展していきます。

The organization chart shows the current shape of Juntendo that has been built on its 182 years of history. Juntendo University grows with the times, while also changing and developing with the times.



学是
Motto

仁

Jin

人在りて我在り、
他を思いやり、慈しむ心。
これ即ち「仁」

I exist as you exist with a heart
that is considerate and
cherishes others.

理念
Principle

不断前進

Fudan Zenshin

現状に満足せず、
常に高い目標を目指して
努力を続ける姿勢のこと

Continuously Moving Forward –
striving for advances and taking
on new challenges

学風
School Culture

三無主義

Sanmu Syugi

出身校・国籍・性別の
差別のないこと

No differences in
one's old school, nationality,
and gender

医の叡智を結集して、 高度専門職業人・ Physician-Scientistを 育てる

大学院医学研究科には2つの役割があります。一つは、研究者を育成することです。大学院は「研究の最前線」であり、研究技術を学ぶとともに、論理的思考力、科学的な目や批判力を養う重要な教育課程です。研究は、研究者としてあるいは医療従事者・企業人として解決すべき問題に対して、自分自身で考え、探究し判断する力を強化します。探求心を持ち、一度サイエンスの奥深さに触れると自分の知る生命科学や医学の世界は一気に広がります。つまり、研究をすることが自らの可能性を大きく伸ばし、それは研究力のみならず教育力そして臨床の力の向上にもつながるわけです。

大学院の役割のもう一つは、医学、医療やスポーツ医科学などさまざまな分野の高度なプロフェッショナル、専門家を育成し、社会に貢献することです。医学の分野では、日々進歩する医学に常に向かい合う研究的な視点をもつ医師、Physician Scientistを育成し、臨床現場から発信すること、そしてその研究成果の医療へのフィードバックすることが大学院の極めて重要な機能と考えられます。また、医学・生命科学・情報科学が発展する一方、医学・医療を取り巻く社会環境は急速に変化し、医学・医療の現場は高度化・複雑化しています。そこでは医学以外の多様な専門分野をバックグラウンドとした人材が、医学・医療の知識を具備し、医師等と協力して種々の課題を解決していくことが求められています。

修士課程は、医学以外の教育を受けた学生を受け入れ、医学・生命科学・医療学の知識を系統的に修得できるカリキュラムのもと、創造的で幅広い視野を持ち、生涯にわたって医科学と向き合う姿勢、能力を涵養する教育、研究の場です。本学の学是「仁」の精神一常に相手の立場にたって物事を考え、他を慮り、慈しむ心を兼ね備えた“志高き医学・医療の研究者・高度専門職業人”を育成することを人材養成目的とします。

博士課程は、医学を人間に関する総合科学と位置づけ、不断前進する医学的知識・技術を理解、実践し、更にはこれを自ら更新する能力を修学する教育・研究の場です。そして、常に相手の立場にたって物事を考え、人間として、あるいは医学者として他を慮り、慈しむ心、これ即ち学是「仁」の心を兼ね備えた医学・医療の指導者・実践者を国際的レベルで育成する教育研究の拠点です。このような基本理念に立脚して、生涯にわたって医学と向き合う姿勢をもった基礎医学者と臨床医学者、あるいはその両方を兼ね備えたPhysician-Scientist、究極的には心身共に病める人々を救済する“志高き医師・医学者”を育成することを人材養成目的とします。

新しい真実の発見を目指す研究者にも、高度なプロフェッショナルを目指す者も若い情熱とエネルギーが必要です。本医学研究科はそのような意欲ある大学院生を歓迎するとともに、大いに期待しています。



順天堂大学大学院
医学研究科長

服部 信孝

Taping into collective wisdom in medicine, while developing medical practitioners and physician-scientists

Nobutaka Hattori
Dean, Graduate School of Medicine

The Graduate School of Medicine has two main roles. One is the development of researchers. Graduate schools are at the “Forefront of research” and it is an important course of study to develop logical thinking, scientific viewpoints and a critical mindset, in addition to research technologies. Through research, we strengthen the ability to independently think, explore and make a judgment on problems to be solved as a researcher, medical practitioner or businessperson. With an inquiring mindset and an understanding of the profoundness of science, the world of life science and medicine already known is significantly expanded. In other words, conducting research extends possibilities, leading to an improvement of not only research abilities but also educational and clinical strengths.

The other role of a graduate school is to develop advanced professionals and experts in a wide range of fields such as medicine, medical service and sports medical science to contribute to society. In the field of medicine, the development of physician-scientists who have a viewpoint of research, constantly facing all evolving medicine, information transmission from clinical fields and feedback of research results to medicine are considered to be an extremely important role of a graduate school. Furthermore, while medicine, life science and information science have been developing, social environments surrounding medicine and medical service have been rapidly changing, making medical and clinical sites even more sophisticated and complicated. For this reason, human resources with a diverse range of expertise apart from medicine as a background, need to be equipped with knowledge in medicine and medical service and work with physicians to solve a diverse range of challenges.

Master programs are a forum of education and research to develop attitudes and abilities to have a creative and comprehensive field of view and face medical science throughout lifetime under a curriculum to accept students with educational backgrounds apart from medicine and systematically master knowledge of medicine, life science and medical studies. The objective of human resource development is to nurture “Researchers and advanced professionals in medicine and medical service with a high degree of motivation” with our motto, jin, a heart that is considerate and cherishes others, always thinking from a counterparts’ viewpoint.

Doctoral Program positions medicine as a total science about man, offering a forum for education and research to understand and put into practice medical knowledge and technologies ever advancing and master the abilities to update them. It is a base of education and research to nurture leaders and practitioners of medicine and medical services with our motto, jin, a heart that always thinks about things from a counterparts’ position, be considerate and cherish others as a man and a man of medicine. Based on such fundamental principles, we set the goal of nurturing human resource as the development of basic medical scientists and clinical physicians, physician-scientists who have both characteristics and ultimately “Highly motivated physicians and medical practitioners” who will help all people suffering both physically and mentally.

Both researchers seeking the discovery of new truths and those who want to become advanced professionals need young enthusiasm and energy. Our Graduate School of Medicine welcomes highly motivated graduate school students and we have very high expectations of them.

研究分野一覧

List of research fields



当研究科は、大きく3つの分野（系）と連携大学院、そして寄付講座、共同研究講座で構成されています。

The program is comprised of three major fields (courses), Affiliate Graduate Schools, Endowed Chairs and Joint Research Chairs.

系	研究分野		
環境と人間系	<ul style="list-style-type: none"> 微生物学 感染制御科学 生体防御・寄生虫学 生化学・生体防御学 生化学・細胞機能制御学 免疫学 分子病理病態学 膠原病・リウマチ内科学 皮膚科学・アレルギー学 	<ul style="list-style-type: none"> 総合診療科学 臨床薬理学 医史学・医の人間学 スポーツ医学・スポーツロジック 疫学・環境医学 精神・行動科学 法医学 公衆衛生学 医学教育学 	<ul style="list-style-type: none"> 病院管理学 環境・性差医学 救急・災害医学 クリニカル・トランスレーショナルサイエンス グローバルヘルスリサーチ 漢方先端臨床医学 ヘルスケアイノベーション
人体の生命機能系	<ul style="list-style-type: none"> 神経機能構造学 神経生理学 眼科学 神経学 脳神経外科学 解剖学・生体構造科学 器官・細胞生理学 	<ul style="list-style-type: none"> 人体病理病態学 細胞・分子薬理学 消化器内科学 循環器内科学 呼吸器内科学 代謝内分泌内科学 腎臓内科学 	<ul style="list-style-type: none"> 産婦人科学 血液内科学 小児思春期発達・病態学 麻酔科学 臨床病態検査医学 老化・疾患生体制御学 アレルギー・炎症制御学
人体の再生・再建系	<ul style="list-style-type: none"> 上部消化管外科学 下部消化管外科学 肝・胆・膵外科学 消化器・低侵襲外科学 乳腺腫瘍学 心臓血管外科学 呼吸器外科学 小児外科・小児泌尿生殖器外科学 	<ul style="list-style-type: none"> 泌尿器外科学 輸血・幹細胞制御学 疼痛制御学 リハビリテーション医学 耳鼻咽喉科学 整形外科・運動器医学 形成・再建外科学 放射線診断学 	<ul style="list-style-type: none"> 放射線治療学（放射線腫瘍学・医学物理学） 消化器画像診断・治療学 臨床腫瘍学 緩和医療学 ゲノム・再生医療学 難治性疾患診断・治療学 臨床遺伝学
連携大学院	<ul style="list-style-type: none"> 最先端がん臨床研究コース（国立がん研究センター） 高度専門医療研究コース（国立国際医療研究センター） アレルギー・臨床免疫研究コース（国立病院機構相模原病院） 臨床オミックス研究コース（理化学研究所） 		

寄付講座（16講座）

共同研究講座（20講座）

Course	Field of research	
Humans and the Environment Course	<ul style="list-style-type: none"> Microbiology Infection Control Science Molecular and Cellular Parasitology Host Defense and Biochemical Research Molecular and Cellular Biochemistry Immunology Molecular Pathogenesis Rheumatology Dermatology and Allergology General Medicine Clinical Pharmacology Medical History and Humanities Sports Medicine and Sportology 	<ul style="list-style-type: none"> Epidemiology and Environmental Health Psychiatry and Behavioral Science Forensic Medicine Public Health Medical Education Hospital Administration Environmental and Gender-Specific Medicine Emergency and Disaster Medicine Clinical Translational Science Global Health Research Department of Personalized Kampo Medicine Healthcare Innovation
Biological Function of the Human Body Course	<ul style="list-style-type: none"> Cell Biology and Neuroscience Neurophysiology Ophthalmology Neurology Neurosurgery Anatomy and Life Structure Organ and Cell Physiology Human Pathology Cellular and Molecular Pharmacology Gastroenterology Cardiovascular Biology and Medicine 	<ul style="list-style-type: none"> Respiratory Medicine Metabolism & Endocrinology Nephrology Obstetrics and Gynecology Hematology Pediatrics and Adolescent Medicine Anesthesiology Clinical Laboratory Medicine Aging Biology in Health and Disease Science of Allergy and Inflammation
Regenerative and Reconstructive of the Human Body Course	<ul style="list-style-type: none"> Esophageal & Gastroenterological Surgery Coloproctological Surgery Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery Gastroenterology and Minimally Invasive Surgery Breast Oncology Cardiovascular Surgery General Thoracic Surgery Pediatric General and Urogenital Surgery Urology Transfusion Medicine & Stem Cell Regulation Pain Medicine Rehabilitation Medicine 	<ul style="list-style-type: none"> Otorhinolaryngology Orthopedics and Motor Organ Plastic and Reconstructive Surgery Diagnostic Radiology Radiation Oncology and Medical Physics Diagnostic Imaging and Interventional Oncology Clinical Oncology Palliative Medicine Genomic and Regenerative Medicine Diagnostics and Therapeutics of Intractable Diseases Clinical Genetics
Affiliate Graduate Schools	<ul style="list-style-type: none"> Course of Advanced Clinical Research of Cancer (National Cancer Center Japan) Course of Advanced and Specialized Medicine (National Center for Global Health and Medicine) 	<ul style="list-style-type: none"> Course of Allergy and Clinical Immunology (Sagamihara National Hospital) Course of Clinical Omics (RIKEN)

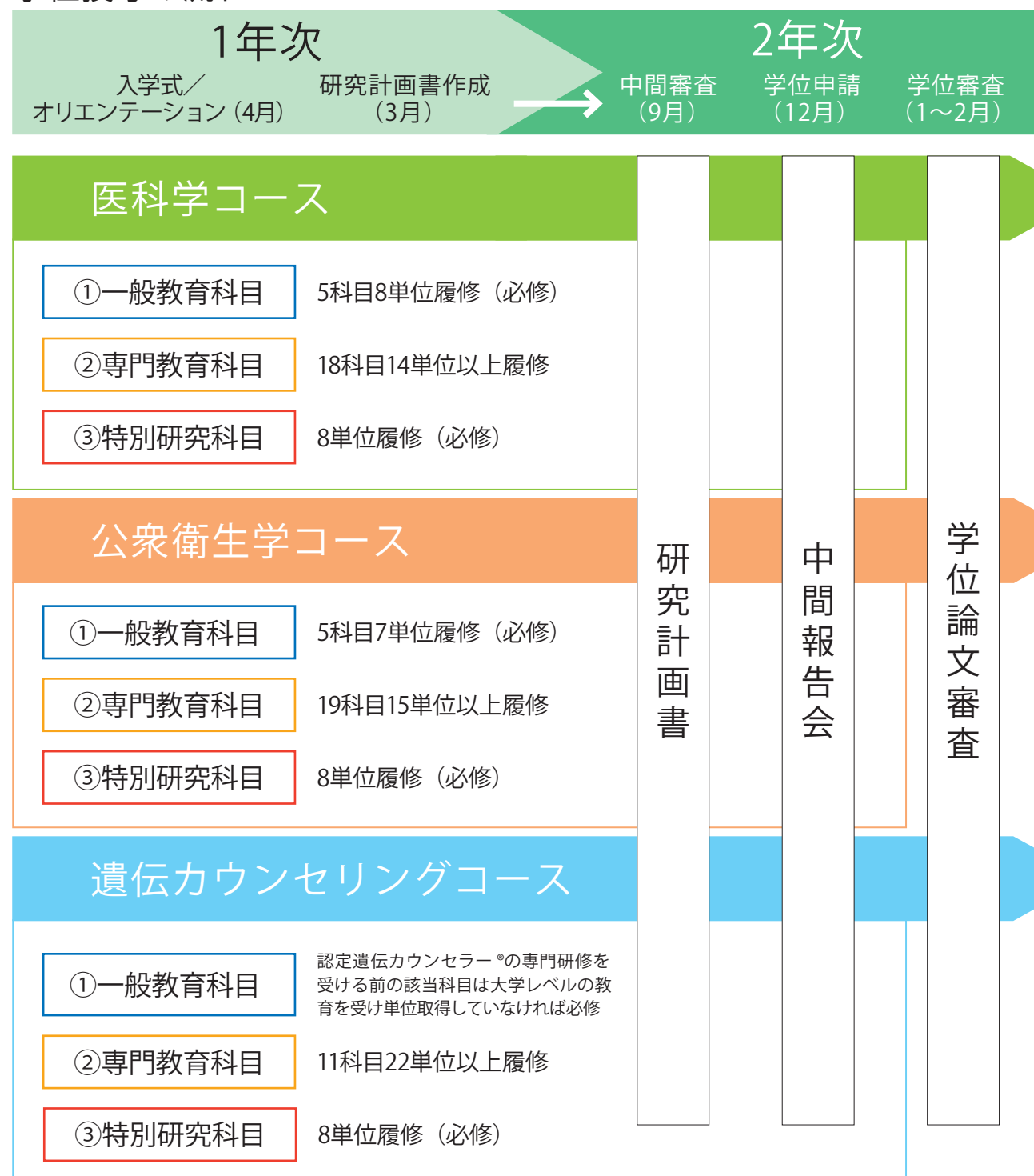
Endowed Chair (16 courses)

Joint Research Chair (20 courses)



▶ 修士課程・教育科目

学位授与の流れ



本専攻の教育は、一般教育科目・専門教育科目・特別研究科目の3つで構成されています。昼夜開講制を導入しており、社会人の方でも平日勤務終了後の夜間等に講義出席することで単位を修得することが可能であるほか、各研究分野において、各自のバックグラウンドに応じた個別的教育プログラムが設定されます。

● 医科学コース

医学部以外の教育を受けた学生に対して、基礎的な医学・生命科学・医療学の概要を修得できるようにしました。医科学コースのカリキュラムを履修することで、創造的で幅広い視野を持ち、生涯にわたって医科学と向き合う姿勢を持ち続け、「仁」の心を兼ね備えた、“志高き医学・医療の研究者・高度専門職業人”を国際的レベルで人材養成します。

● 公衆衛生学コース

公衆衛生学コースでは、疫学、生物統計学、社会科学・行動学、保健行政・医療管理学などを修め、臨床研究を実施するための実務・運営能力を身につけた高度専門職業人及び保健施策、健康指導、国際保健活動などグローバルヘルスの現場に必要なとされる実践的能力を持った専門家等を養成します。

● 遺伝カウンセリングコース

令和2 (2020) 年度より認定遺伝カウンセラー養成課程となる遺伝カウンセリングコースが新設されました。遺伝カウンセリングの実践に必要な専門的知識、カウンセリング理論と技法を体得し、遺伝医療を必要としている患者や家族に適切な遺伝情報や社会の支援体制などの情報を提供して、心理的、社会的サポートを通して当事者の自律的な意思決定を支援する、ゲノム医療に重要な役割を果たす人材を養成します。

● 高度専門職業人

医学分野以外の教育を受けられた方のうち、すでに医学・医療分野で活躍する社会人の方には、専門職者としてリーダーシップを発揮できる医療人として、また、専門性を更に高め、研究者の立場に立つて助言できるリサーチアドミニストレーターとして養成します。医学医療の基礎を学んだ経験が無い方にも、基礎医学および基礎臨床医学分野の総合的基礎医学知識を学ぶ機会を提供し、将来、医療関連分野の現場で活躍できるリーダーとして育成します。

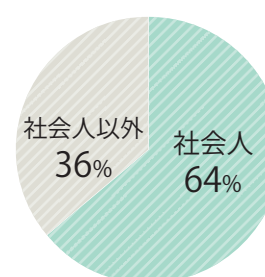
● 博士課程への進学

特別研究科目において関心のあるテーマを研究指導担当教員と探究し、得られた専門知識を医科学研究の発展のため継続的に活かすことのできる学際的な人材を養成します。博士課程への進学を目指す方は、修士課程修了後、本学大学院医学研究科博士課程へ進学し、将来、大学の研究員・技術員、官公庁、企業、病院等医療分野への就職も期待されます。

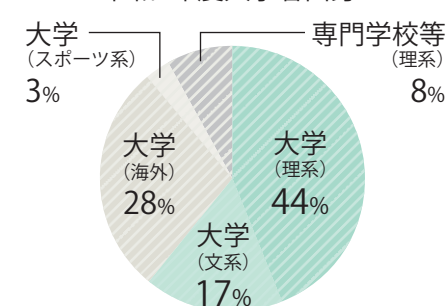
■ 修士課程修了後に博士課程への進学を検討されている方へ

順天堂大学内で定期語学試験を年間5回実施しており、試験に合格すると、博士課程入学試験の語学試験が免除される制度があります。定期語学試験は修士課程在学中に受験できます。

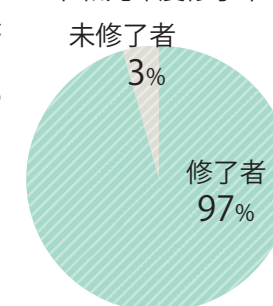
令和2年度入学者



令和2年度入学者出身



令和元年度修了率



令和2年度
外国人留学生数

1年生	20
2年生	6
計	26

2021年4月
開講予定

データサイエンスコース

AIの知識とスキルを習得し、医療・健康・スポーツなど様々な場面で蓄積されたビッグデータを解析・課題解決できる人材の養成コース

ヘルスコミュニケーションコース

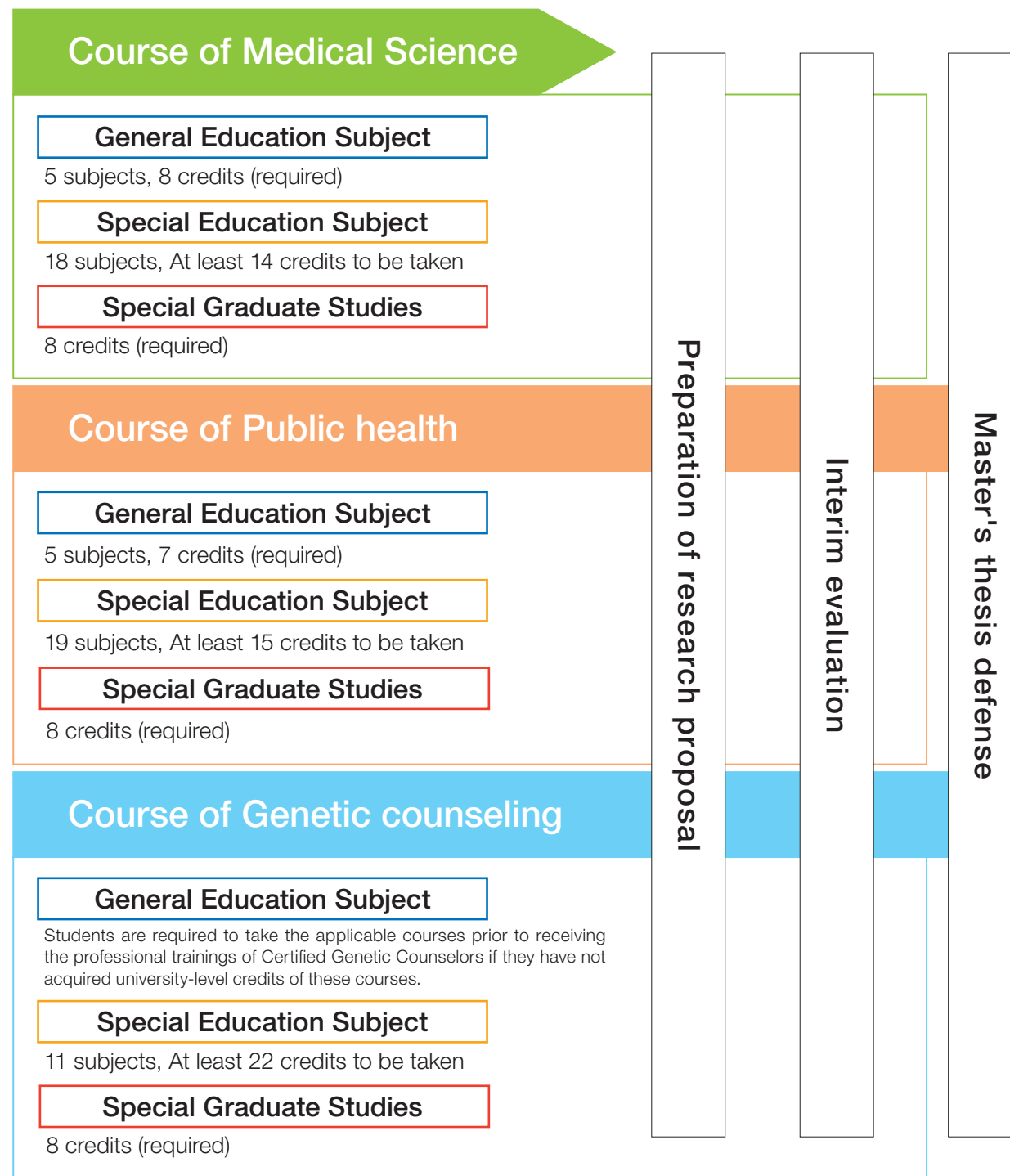
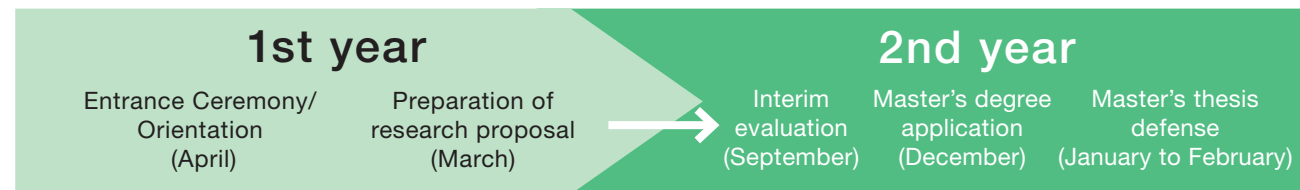
厚生労働省医療通訳養成カリキュラムに基づく日本医療教育財団の医療通訳技能認定試験（基礎・専門）の受験資格を得るコース



Education in this major is comprised of general education, special education and special graduate studies. We offer daytime and evening course system. Working adults can acquire credits by attending lectures on weekday evening after-work. In addition, an individual educational program is developed in each and every research field, depending on the students' backgrounds.

MS Program education subjects

Conferment of degree timeframe



Course of Medical Science

It is now possible for students outside of the Faculty of Medicine to learn the basics about medicine, life science and medical studies. Through the Course of Medical Science curriculum, students will gain a creative and broad perspective, as well as a lifelong attitude of tackling medical science, and we will nurture on a global level "researchers and advanced professionals in medicine and medical service with a high degree of motivation" with our motto, jin, a heart that is considerate and cherishes others.

Course of Public Health

On the Course of Public Health, students will learn about fields such as epidemiology, biostatistics, social science, behavioral science, health administration, and medical management studies, and we will help to nurture advanced professionals with the practical and operational abilities to carry out clinical research, as well as experts with the practical capabilities deemed necessary at global health sites, including knowledge about health measures, health guidance, and international health activities.

Course of Genetic Counseling

This certified genetic counselor training course was established in FY2020. Students will master the specialized knowledge essential for carrying out genetic counseling as well as counseling theories and techniques, and we will nurture the professionals who play an important role in the field of genomic medicine, providing pertinent genetic information as well as that about social support systems to patients for whom gene therapy is necessary along with their families, and aiding their autonomous decision-making through psychological and social support.

Advanced professionals

Among those who have an education in a field other than medicine, working adults already playing active roles in medicine and medical service are developed as medical practitioners who can exert leadership as a professional or a research administrator and who can give advice from the viewpoint of researchers by further enhancing their expertise. We offer opportunities to learn a comprehensive basic medical knowledge in the fields of basic medicine and basic clinical medicine and develop them into leaders who can actively work on medical service-related sites.

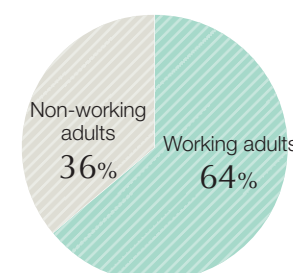
Advancing to Doctoral (PhD) Program in Medicine

We develop interdisciplinary human resources who can pursue a theme they have an interest in among Special Graduate Studies and continually take advantage of acquired expertise for the development of research in medical science. Those who target advancing to a doctoral course are expected to join the Doctoral Program in Medical Science of Juntendo University after completing the Master of Science Program and find jobs as researchers or engineers at universities or public offices, companies, hospitals and other fields of medical service.

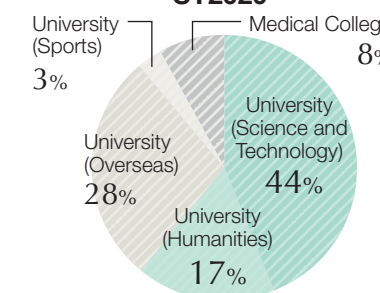
For those considering the possibility of entering the Doctoral Program after completing the Master of Science Program

At Juntendo University, we have a system in place where regular language tests are held five times a year, and if the test is passed, you will be excused from the language test of the Doctoral Program. A regular language test can be taken while studying for the Master of Science Program.

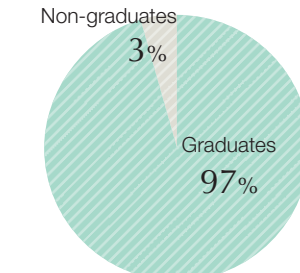
New students in SY2020



Educational background of new students for SY2020



Graduation rates for SY2019 students

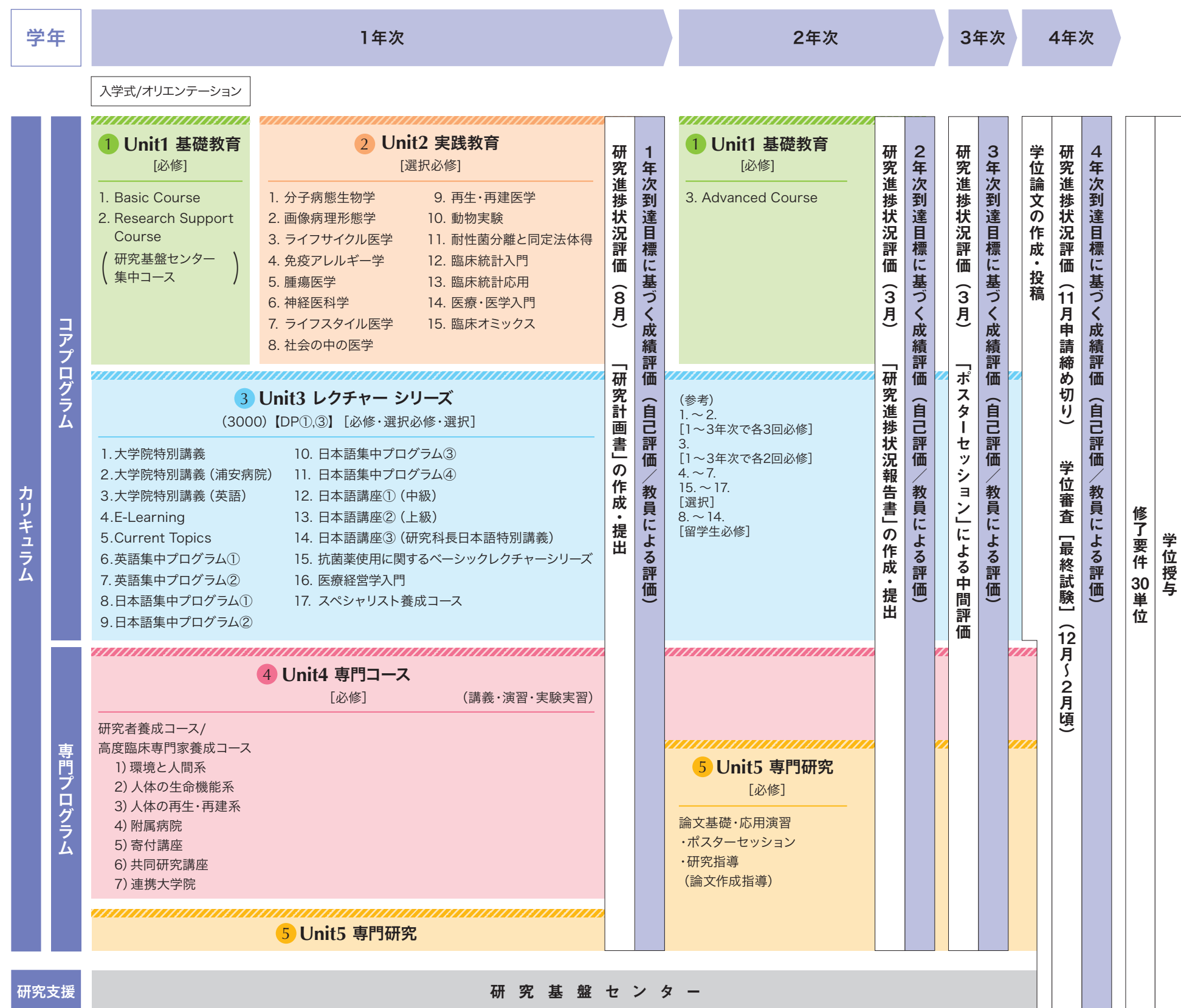


Number of student from overseas for SY2020

1st year	20
2nd year	6
Total	26



▶ 博士課程・教育科目カリキュラム概略図



博士課程カリキュラムの授業構成は、「コアプログラム」と「専門プログラム」に分かれています。

コアプログラム	
1 -1 Unit1 基礎教育 Basic Course [1年次 必修] 大学院における初期教育として、がん学、免疫学、遺伝医学、臨床薬理学、形態学的手法、統計学的手法、動物実験やRI・放射線の基礎、医療情報システム、リスクマネジメント、医事法学といった研究手法の原理・科学的思考法などの基礎知識を学習します。	
1 -2 Unit1 基礎教育 Research Support Course [1年次 必修] 共同利用研究施設である研究基盤センターの各研究室より、研究施設の概要、設置機器等の説明及び利用上の注意等の講義を行い、今後、研究基盤センターの研究施設を有効に利用し、研究を発展させていく場となることを目標とします。	
1 -3 Unit1 基礎教育 Advanced Course [2年次 必修] 学位論文を作成するための基礎的な教育として、研究計画の立て方、論文の作成方法、研究行動規範、効果的なプレゼンテーション方法、知的財産管理など論理的思考、課題解決法、表現力の基本を学習します。	
2 Unit2 実践教育 [1年次 選択必修] 15のコースワークがあり、それぞれ基礎医学系と臨床医学系双方が連携して講義・演習・実習を組み合わせた統合化した授業内容となっています。1年次に1つのコースを大学院生のキャリアパスに応じて選択できます。希望によっては、2年次以降に追加で選択することも可能です。	
3 Unit3 レクチャーシリーズ [1～3年次 選択必修 / 4年次 選択] 大学院特別講義、E-Learning、Current Topics等で構成され、夜間開講の科目が多く、1年次から4年次にまたがって履修できます。この科目群は、関連領域の研究を幅広く学習すると共に、大学院生としての豊かな教養の涵養と国際的通用性を身につけることが学習目標です。日本語クラスや英語集中プログラム、英語による講義シリーズも用意されています。Current Topicsは、特別に各講座・研究室、寄付講座等において国内外から研究者を招聘したときに開催される講演会等で構成されます。	
専門プログラム	
4 Unit4 専門コース [1～4年次 必修] 主専攻とする主科目コース、主専攻を補完する科目の副科目コースからなり、高度な知識、技術を身につけ、自らの専門性を高めるための授業です。研究者養成コース(基礎系・臨床系)、高度臨床専門家養成コース(臨床研究)を置き、各コースはコースワークと専門研究で構成され、キャリアパスに応じ、コース間の乗り入れを可能としています。	
5 Unit5 専門研究 [1～4年次 必修] 論文基礎・応用演習となっており、「論文作成指導」と「3年次ポスターセッション(研究発表)」から構成されます。3年次後半に実施する3年次ポスターセッションでは、学位論文に関する中間発表を行い、評価委員による評価と助言を受け、研究の進捗状況が確認できます。	



▶ Doctoral Program education subjects curriculum overview

Research Support		Curriculum				Year
		Core Program		Specialized Program		
Research Support Center	<div><div>1</div><div>Unit1 Basic Education</div><div>[Compulsory]</div><div>1. Basic Course</div><div>2. Research Support Course (Research Support Center Intensive Course)</div></div>	<div><div>3</div><div>Unit3 Lecture Series</div><div>[(3000) [DP1, 3] [Compulsory, selected requirements, selections]</div><div>1. Graduate School Special Lectures</div><div>2. Graduate School Special Lectures (Urayasu Hospital)</div><div>3. Graduate School Special Lectures (English)</div><div>4. E-Learning</div><div>5. Current Topics</div><div>6. Intensive English ①</div><div>7. Intensive English ②</div><div>8. Intensive Japanese ①</div><div>9. Intensive Japanese ②</div><div>10. Intensive Japanese ③</div><div>11. Intensive Japanese ④</div><div>12. Japanese Language ① (Intermediate)</div></div>	<div><div>4</div><div>Unit4 Specialized Course</div><div>[Compulsory] Special Lectures, Practicum, Experiments</div><div>Course for Researchers / Course for Advanced Clinical Specialists</div><div>1) Humans and the Environment</div><div>2) Biological Function of the Human Body</div><div>3) Regenerative and Reconstructive of the Human Body</div><div>4) University Hospital</div><div>5) Endowed Chair</div><div>6) Joint Research Chair</div><div>7) Affiliate Graduate School</div></div>	<div><div>5</div><div>Unit5 Specialized Research</div><div></div></div>	Entrance Ceremony/Orientation	1st Year
	Evaluation of Research Progress (August) Preparation and submission of “Research Proposal”					
	Achievement evaluation based on 1st Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)					
	<div><div>1</div><div>Unit1 Basic Education</div><div>[Compulsory]</div><div>3. Advanced Course</div></div>	<div>Reference: 1.-2. [Required three times for the 1st, 2nd and 3rd year respectively] 3. [Required twice for the 1st, 2nd and 3rd year respectively]</div>	<div>4-7. 15.-17. [Selective] 8.-14. [Compulsory for overseas students]</div>	<div><div>5</div><div>Unit5 Specialized Research</div><div>[Compulsory]</div><div>Basics of Thesis/Applied Exercises</div><div>-Poster Session</div><div>-Research Training (Instructions on Dissertation Preparation)</div></div>		
	Evaluation of Research Progress (March) Preparation and submission of “Research Progress Report”					
	Achievement evaluation based on 2nd Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)					
	Evaluation of Research Progress (March) Interim Evaluation Based on “Poster Session”					
	Achievement evaluation based on 3rd Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)					
	Preparation and publication of dissertation					
	Evaluation of Research Progress (Application deadline: November) Dissertation Defense [Final Test] (December ~ Around February)					
Achievement evaluation based on 4th Year Target (Self-evaluation/Evaluation by teacher)						
Completion requirements: 30 credits						
Degree conferment						
Core Program		Specialized Program				

Each curriculum is described in detail from the next page.



▶ Doctoral Program education subjects curriculum overview

Core Program

1-1 Unit1

Basic Education Basic Course

[Compulsory for 1st Year]

As initial education at Graduate School, students learn the basics of oncology, immunology, clinical pharmacokinetics, morphological methods, statistical methods, animal experiments, RI and radiology, in addition to basic knowledge, including principles and scientific ways of thinking such as medical information systems, risk management and medical jurisprudence.

1-2 Unit1

Basic Education Research Support Course

[Compulsory for 1st Year]

Each laboratory of the Biomedical Research Center, which is a jointly used research facility, give a lecture on an overview of facilities, explanations of installed equipment, etc., and remarks on use, with the purpose of having research facilities of the center effectively used, in addition to developing your research.

1-3 Unit1

Basic Education Advanced Course

[Compulsory for 2nd Year]

As basic education for preparing dissertations, students learn how to make a research proposal, how to prepare a dissertation, code of research conduct, effective presentation methods, logical ways of thinking such as intellectual property management, how to solve challenges and basic expressions.

2 Unit2

Practical Education

[Selected requirements for 1st Year]

15 courses of work are available, and each one has content integrating lectures, exercises and training through collaboration between basic medicine and clinical medicine courses. Depending on each graduate school student's career path, one course can be selected in the 1st Year. If so desired, students can choose additional courses in the 2nd Year and beyond.

3 Unit3

Lecture Series

[Compulsory for 1st, 2nd, and 3rd Year and selective for 4th Year]

This series is comprised of special lectures at graduate school, e-Learning, current topics, etc., and many of which are available at night, enabling students to take them from the 1st till the 4th year. This group of subjects has a learning target that while learning about research in relevant domains from a broad perspective, the students will develop a rich culture and an international mindset. Japanese classes, intensive English programs and lectures in English are also available. An example of current topics is lectures that take place when Japanese or overseas researchers are invited to participate in individual courses, labs or Endowed Chairs.

Specialized Program

4 Unit4

Specialized Course

[Compulsory for 1st, 2nd, 3rd and 4th Year]

This course is comprised of major subject courses as main area of studies and minor subject courses to supplement majors. The classes are held to master advanced knowledge and skills and enhance expertise. Course for Researchers (Basic and clinical), Course for Advanced Clinical Specialists (Clinical studies), are available. Each of these courses is comprised of course work and specialized research and courses are interchangeable, depending on individual career paths.

5 Unit5

Specialized Research

[Compulsory for 1st, 2nd, 3rd and 4th Year]

This course is for basic and applied training of dissertation preparation, constituted by "Instructions on Dissertation Preparation" and "Poster Session in the 3rd Year (Research presentation)." At the Poster Session that is conducted during the 2nd half of the 3rd Year, students will give interim presentations on their dissertations, receive evaluation and advice from evaluation committee members in order to confirm their progress with research.



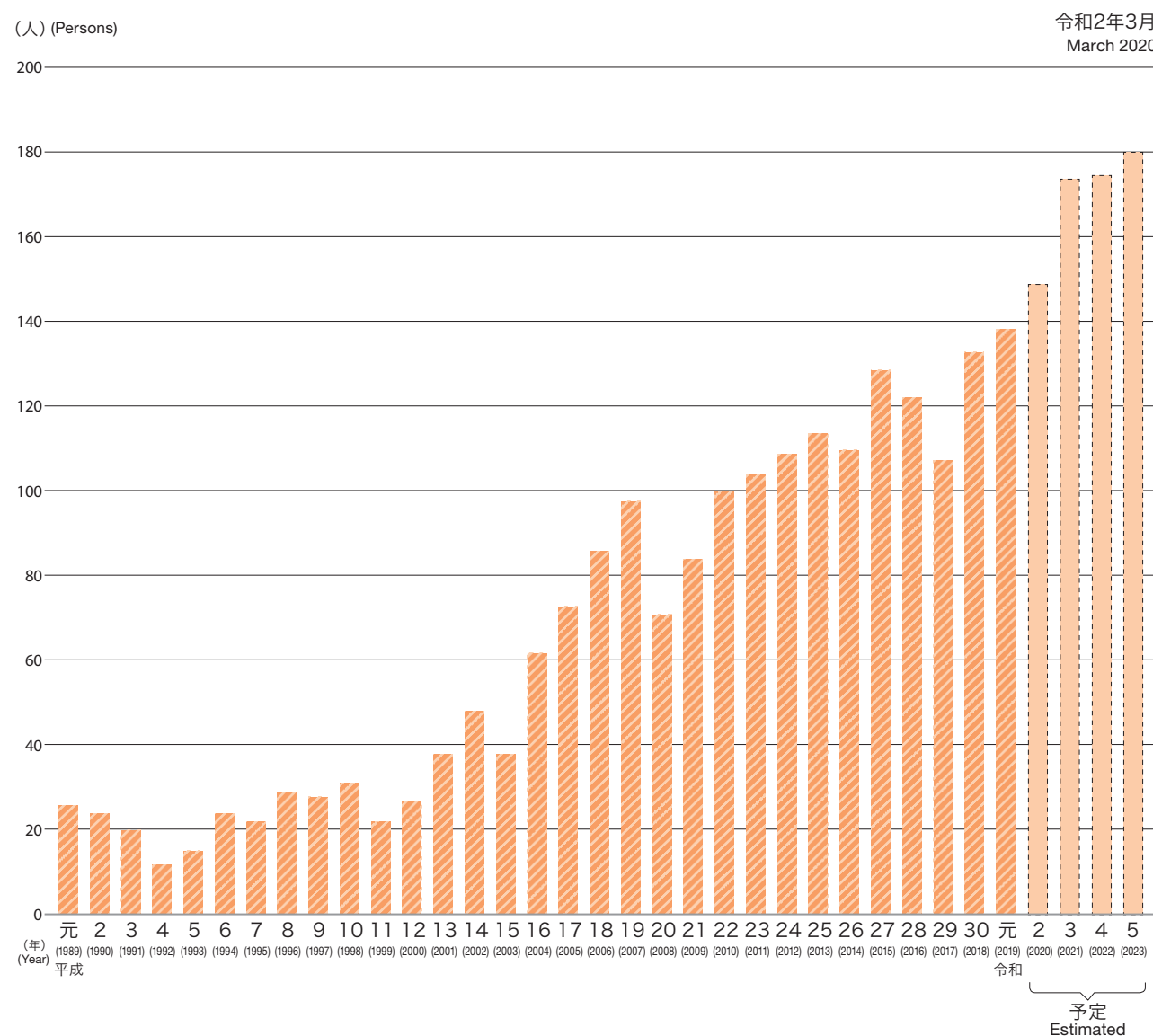


▶ 順天堂大学博士（医学）甲種学位※ 授与者数推移

（※甲種学位：大学院の課程修了者に授与される博士号）

Transition in the number of graduates with Doctor of Philosophy (Medicine) conferred

甲種学位授与数累計：2,264号 Total number of doctorate degrees conferred: 2,264



大学院博士課程における学位授与者数は増加傾向にあります。

また、評価の高い国際雑誌に論文を発表するなどの優れた研究実績が確認できた場合には3年次に学位審査試験を受験し大学院を修了できる制度があります。

The number of doctoral degrees conferred has been on the increase.

In addition, there is now a diploma system in place where students with an excellent research record, such as publishing a thesis in a highly-regarded international journal, are admitted to make a doctoral dissertation defense in their third year in order to complete graduate school.

学位論文 博士（医学）

Dissertations: Doctor of Philosophy (Medicine)

平成28～令和元年度 (R2.3月時点)

2016 - 2019 (As of 2020)

学位授与数 Number of degrees conferred	英文論文 English dissertations		IF		
	論文数 Number of dissertations	%	平均 Average	IF5以上の論文数 Number of dissertations with an IF of 5 or more	%
489	480	98.2%	3.2	43	8.8%

● 取得率は約95%、論文の9割以上が英語論文

※IF：インパクト・ファクター；トムソン・ロイターの引用文献データベースに収録されるデータを元に算出された学術雑誌の影響度、引用された頻度を測る指標

● Conferred ratio is about 95%, with more than 90% of dissertations in English

*IF: Impact Factor: An index to indicate the influence of an academic journal and frequency of quotations calculated on the basis of data registered in the Thomson-Reuter's quoted document database.

● 大学院修了者の学位論文情報を公開しています。

● All graduates school graduates' dissertation information is disclosed.

JAIR 順天堂大学学術情報リポジトリ Juntendo Academic Information Repository (学位論文)

検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください

検索キーワードを入力 検索 クリア

表示中のカテゴリ: 種別

01. 博士 (甲) 医学 (1107)	02. 博士 (乙) 医学 (364)
2009(84) 2010(100) 2011(104) 2012(109) 2013(114)	2009(19) 2010(38) 2011(38) 2012(63) 2013(31)
2014(110) 2015(125) 2016(122) 2017(107) 2018(132)	2014(46) 2015(26) 2016(26) 2017(27) 2018(24)
	2019(23) 2020(3)
03. 博士 (甲) スポーツ健康科学 (76)	04. 博士 (乙) スポーツ健康科学 (22)
2002(1) 2003(1) 2004(1) 2005(3) 2006(2) 2007(1)	2007(1) 2008(1) 2010(1) 2012(3) 2013(4) 2014(3)
2008(3) 2009(3) 2010(2) 2011(1) 2012(2) 2013(3)	2015(3) 2016(3) 2017(3)
2014(8) 2015(9) 2016(8) 2017(8) 2018(20)	
05. 博士 (甲) 看護学 (20)	
2016(7) 2017(7) 2018(6)	

順天堂大学学術情報リポジトリ Juntendo Academic Information Repository

http://library.med.juntendo.ac.jp/il4/meta_pub/G0000002gakui

令和2年度外国人留学生数

Number of student from overseas for SY2020

1年生 1st year	2年生 2nd year	3年生 3rd year	4年生 4th year	計 Total
10	20	10	9	49



▶ 研究センターの利用

大学院生が研究に利用することができる最新の機器を備えた12の研究センターがあります。

主な研究センター

・研究基盤センター

高度に精密な機器分析を行う共同利用研究施設で、登録をすれば誰でも個人として利用できます。専属のスタッフが常駐し、タンパク発現解析、分子生物学的解析、免疫組織染色など、すべてを行うことができる施設で、常時稼働しています。

・疾患モデル研究センター

動物愛護法及びその他の関連法規に従った順天堂大学動物実験等管理規則に基づき、医学研究及び医学教育のための動物実験が行われています。基礎研究及び臨床研究の成果に基づいた、本学の高度医療を支えています。

・ゲノム・再生医療センター

ES細胞、iPS細胞、体性幹細胞等の「幹細胞」を利用し、失われた臓器や組織、さらにはその機能を修復・再生しようとする再生医療の研究推進を図ります。

・難病の診断と治療研究センター

ゲノム医療、再生医療を通じて医療・医学の進歩に貢献する施設として平成28年7月に開設しました。臨床検体の解析を通じて得られた遺伝子情報を用い、難病の発生機序、診断、治療開発などの教育・橋渡し研究や、複数の細胞調整室の設置により同時に複数のプロジェクトの推進が可能です。



▶ 順天堂国際医学教育塾

外国語教育の補完を目的としたプログラムです。

個々の目的に合わせて受講できるさまざまなコースを開講しています。

・総合英語コース

・TOEFL iBT対策講座

・IELTS対策コース

・USMLEコース（博士課程大学院生のみ対象）

▶ 連携大学院制度

連携大学院協定を締結している機関の職員は、社会人大学院生として、各機関に籍を置きながら、順天堂大学大学院医学研究科博士課程の授業科目（大学院の専門プログラム）の単位を修得可能とし、各機関で行った研究の成果をもって学位の取得が可能です。

- ・国立研究開発法人 国立がん研究センター「最先端がん臨床研究コース」
- ・国立研究開発法人 国立国際医療研究センター「高度専門医療研究コース」
- ・独立行政法人 国立病院機構 相模原病院「アレルギー・臨床免疫研究コース」
- ・国立研究開発法人 理化学研究所「臨床オミックス研究コース」

▶ Use of Research Centers

We have 12 research centers that are equipped cutting-edge equipment that graduate school students can make full use of in their research.

Main Research Centers

・ Research Support Center

This is a research facility for shared use to conduct high precision analysis with equipment and by making a registration, any graduate school student can use it as individuals. With dedicated resident staff members and open around the clock, the facility meets all needs for analysis, including protein expression analysis, molecular biological analysis and immunohistostaining.

・ Center for Biomedical Research Resources

Based on Juntendo University Animal Experiment Control Rules that are fully compliant with the Act on Welfare and Management of Animals and other relevant laws and regulations, all experiments on animals are conducted for medical research and education purposes only. Such experiments support our advanced medicine, based on the results of basic and clinical research.

・ Center for Genomic and Regenerative Medicine

Taking advantage of ES cells, iPS cells, somatic stem cells and other stem cells, we strive to promote the research of regenerative medicine to repair and regenerate lost organs or tissues and in addition, their particular functions.

・ Intractable Disease Research Center

The Intractable Disease Research Center was established in July 2016 as a facility to contribute to the development of medical services and medicine through genomic and regenerative medicine. Using gene information acquired through an analysis of clinical specimens, the center can offer educational and translational research on developmental mechanisms of intractable diseases, diagnosis, treatment developments, etc., in addition to the simultaneous promotion of multiple projects by establishing multiple cell processing centers.

▶ Juntendo International Institute for School of Medicine

This is a program to supplement foreign language education. A wide variety of courses to be taken for individual objectives are available.

・ Total English Course

・ Course to Prepare for TOEFLiBT

・ Course for IELTS

・ USMLE (For graduate school students in the Doctoral Program only)

▶ Affiliate Graduate School System

Staff of institutions that have an affiliate graduate school agreement with our university can acquire credits of class subjects (Graduate School's specialized programs) of the Doctoral Program in Medicine at Juntendo University, while belonging to their institutions and can acquire a degree based on research conducted by individual institutions.

- ・ Course of Advanced Clinical Research of Cancer (National Cancer Center Japan)
- ・ Course of Advanced and Specialized Medicine (National Center for Global Health and Medicine)
- ・ Course of Allergy and Clinical Immunology (Sagamihara National Hospital)
- ・ Course of Clinical Omics (RIKEN)

Campus



1 本郷・お茶の水キャンパス [医学部/医学研究科(修士・博士課程)/ 国際教養学部/保健医療学部]

Hongo-Ochanomizu Campus
(Faculty of Medicine / Graduate School of Medicine
(Master and Doctoral programs) / Faculty of
International Liberal Arts / Faculty of Health Science)



2 さくらキャンパス [スポーツ健康科学部/ スポーツ健康科学研究科(博士前期・後期課程)]

Sakura Campus
(Faculty of Health and Sports Science/Graduate
School of Health and Sports Science (Master of
Science Program and Doctoral Program))



3 浦安キャンパス [医療看護学部/ 医療看護学研究科(博士前期・後期課程)]

Urayasu Campus
(Graduate School of Health Care and Nursing
(Master of Science Program and Doctoral Program))

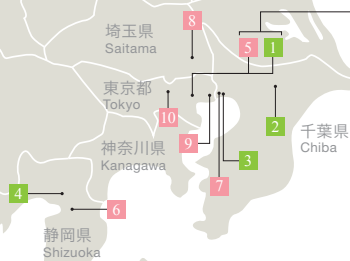


4 三島キャンパス [保健看護学部/ 医療看護学研究科(博士前期課程)]

Mishima Campus
(Faculty of Health Sciences and Nursing/Graduate
School of Health Care and Nursing (Master of
Science Program))

グローバル人材育成を支える 順天堂のネットワーク

Juntendo network cultivating globalized human resources



Hospital



5 順天堂医院 Juntendo Hospital



8 順天堂越谷病院 Juntendo University Koshigaya Hospital



6 静岡病院 Juntendo University Shizuoka Hospital



9 順天堂東京江東 高齢者医療センター Juntendo Tokyo Koto Geriatric Medical Center



7 浦安病院 Juntendo University Urayasu Hospital



10 練馬病院 Juntendo University Nerima Hospital

本郷・お茶の水キャンパス 1 順天堂医院 5 へのアクセス

Access to Hongo-Ochanomizu Campus

交通案内 Traffic Guide



5線利用可能 Five different train lines are available

JR 中央線・総武線 JR Chuo Line/Sobu Line	御茶ノ水駅より徒歩5分 水道橋駅より徒歩7分 5 min. on foot from Ochanomizu Train Station 7 min. on foot from Suidobashi Train Station
東京メトロ 丸の内線 Tokyo Metro Marunouchi Line	御茶ノ水駅より徒歩5分 5 min. on foot from Ochanomizu Train Station
都営地下鉄 三田線 Toei Mita Line	水道橋駅より徒歩7分 7 min. on foot from Suidobashi Train Station
東京メトロ 千代田線 Tokyo Metro Chiyoda Line	新御茶ノ水駅より徒歩7分 7 min. on foot from Shin-ochanomizu Train Station
都営地下鉄 大江戸線 Toei Oedo Line	本郷三丁目駅より徒歩5分 5 min. on foot from Hongosanchome Train Station

アクセスマップ Access Map





順天堂大学

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

Tel.03-3813-3111 (代表)

<http://www.juntendo.ac.jp>

堂